下水道工事に伴う道路陥没事故

# 復 旧 工 事 か わ ら 版

令和７年
１１月号

配布日：　令和7年10月29日
清水・日本国土開発・広成建設工事共同企業体
広島市下水道局施設部管路課

令和６年９月２６日 西区福島町二丁目で発生した下水道工事に伴う道路陥没事故により、地域の皆さまには大変なご不便とご迷惑をお掛けしており、心よりお詫び申し上げます。

地域の皆さまへは、工事の騒音等でご迷惑をお掛けしておりますが、細心の注意を払い工事を進めて参りますので、引き続きご理解ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

《１１月の作業内容》

昼間工事（８：００ ～ １８：００）※日曜日は原則休工とします。

①各種復旧工

埋戻し・付帯工（一部鋼矢板・親杭引抜）、バイパス管φ800㎜撤去・マンホール復旧工

②止水対策工（凍結準備工）

凍結補助立坑（アーバンリング工法）、凍結補助地盤改良工

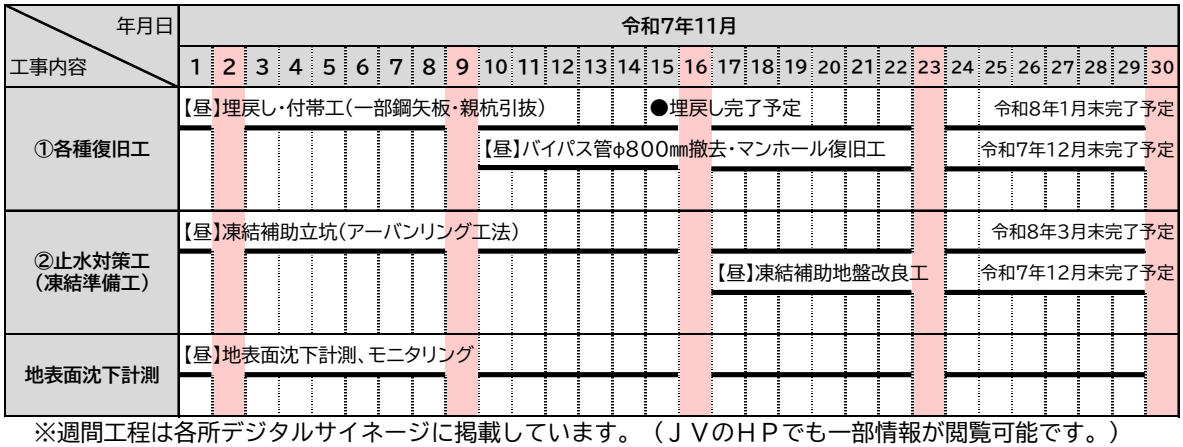
夜間工事

・緊急時を除き、夜間工事を行う予定はありません。
・夜間工事を行う場合は、デジタルサイネージ内の「週間作業予定」にてお知らせします。
※デジタルサイネージは清水・日本国土開発・広成ＪＶのＨＰでも一部情報が閲覧可能です。

《その他》

・通勤通学時間帯（７：３０ ～ ９：００）は大型工事車両の工事ヤード外への搬出（通行）はありません。

《工程表（予定）》




※週間工程は各所デジタルサイネージに掲載しています。（ＪＶのＨＰでも一部情報が閲覧可能です。）

《次号 復旧工事かわら版 発行予定日》

・令和７年１１月末に発行を予定しております。

《１２月の作業内容》

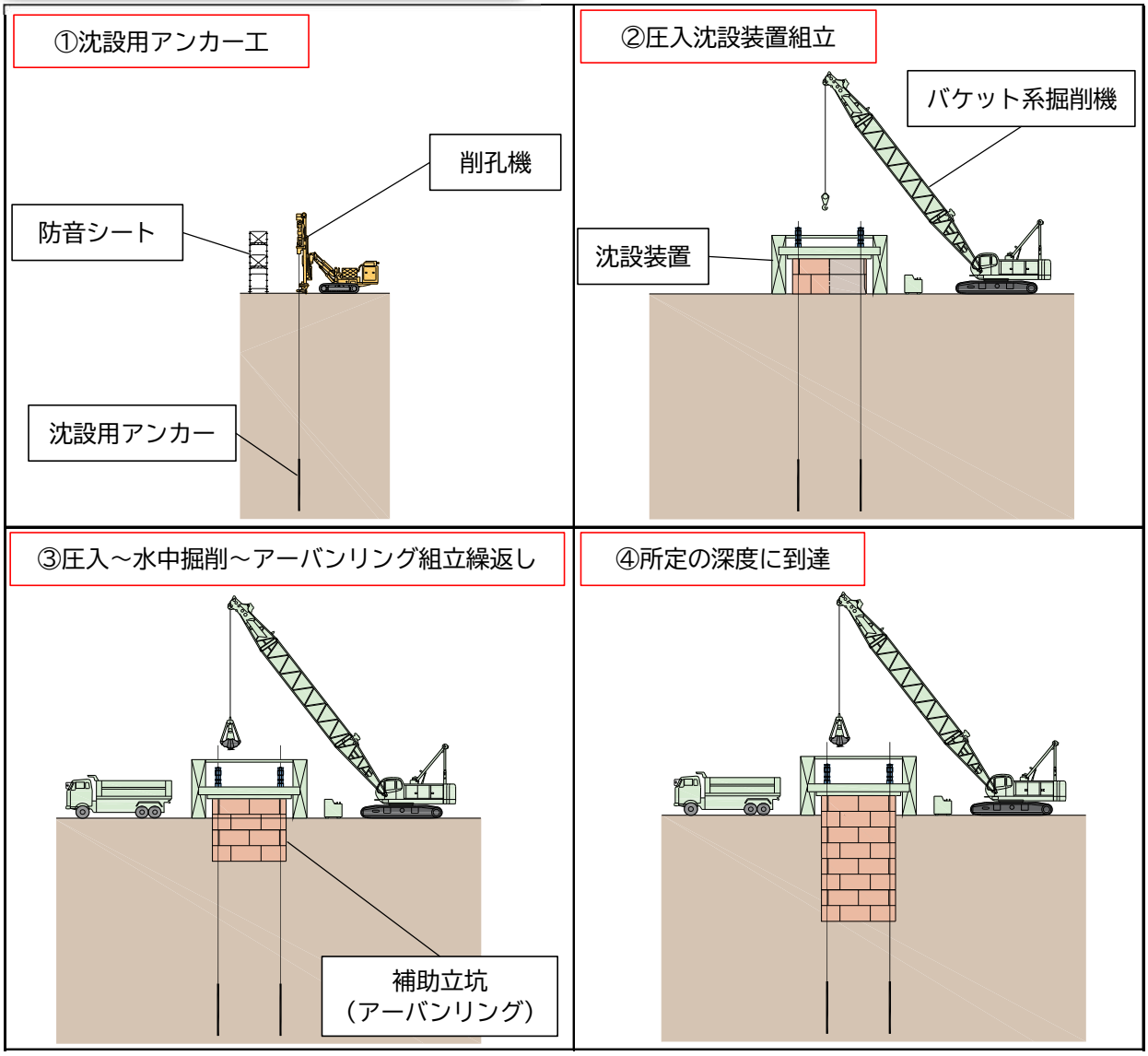
・各種復旧工（一部鋼矢板・親杭引抜、バイパス管φ800㎜撤去・マンホール復旧工）
・止水対策工（凍結準備工）
　凍結補助立坑、凍結補助地盤改良工
・仮設工（仮囲い盛替え）

《止水対策工（凍結準備工）について》

事故原因の調査は、シールドマシン内部への土砂や地下水の流入を防ぐ止水対策工を行ってから実施する必要があります。

止水対策工は、マシン周囲の地盤を凍らせて止水する凍結工法を採用していますが、地上からではマシンの真下部分に凍結管を設置することができないため、マシンの横に補助立坑を構築し、横からマシン下部へ水平に凍結管を設置し、凍土の造成を行って止水するものです。

凍結補助立坑(アーバンリング工法)イメージ




①アーバンリングの沈設反力となるアンカーを削孔機により施工します。
②沈設装置を組み立て、アンカーと連結します。
③アーバンリング内部をバケット系掘削機にて水中掘削しながらアンカーを反力に圧入し、一定程度圧入出来たら追加のアーバンリングを連結し、掘削圧入を繰り返していきます。
④所定の深度にアーバンリングを到達させた後、底部を仕上げて沈設を完了します。

《道路陥没事故に関する情報について》

事故に関する情報は下記ホームページにて随時更新していますのでご覧ください。

【清水・日本国土開発・広成ＪＶからのお知らせ】
https://smz-kannon.movabletype.io/

【広島市からのお知らせ】
https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/suido-gesuido/1005966/1043539/1030467.html

《お問合せ先》

清水・日本国土開発・広成ＪＶ　　電話　082-555-9275
広島市　下水道局施設部管路課　　電話　082-504-2421